

# 第二部 出産手当金

# 調査の概要

## 1．調査の目的

全国健康保険協会管掌健康保険(法第3条第2項被保険者を除く。)の出産手当金の受給者の状況を調査し、事業運営のために必要な基礎資料を得ることを目的としている。

## 2．調査の対象

平成24年10月の出産手当金受給者全員を調査対象としている。

## 3．調査事項

受給者の年齢、標準報酬月額、支給日数、支給金額、支給回数及び事業所の状況。

# 調査結果の概要

調査件数は 11,520 件であり、平成 24 年 10 月の協会けんぽ月報の出産手当金の実績件数 11,557 件とは 37 件の差があるが、これは集計時点の違いによるものである。

## 1. 適用種別、年齢階級別の状況

適用種別に支給件数の割合をみると、強制適用 97.93%、任意適用 2.07%となっている。(表 1)

年齢階級別にみると、30～34 歳が 37.30%で最も高く、次いで 25～29 歳(29.86%)が高い。(表 2)

表 1 適用種別別支給件数の構成割合

	構成割合 (%)	
	調査件数	(参考) 被保険者数
合計	100.00	100.00
強制適用	97.93	98.38
任意適用	2.07	1.62

表 2 適用種別別・年齢階級別支給状況

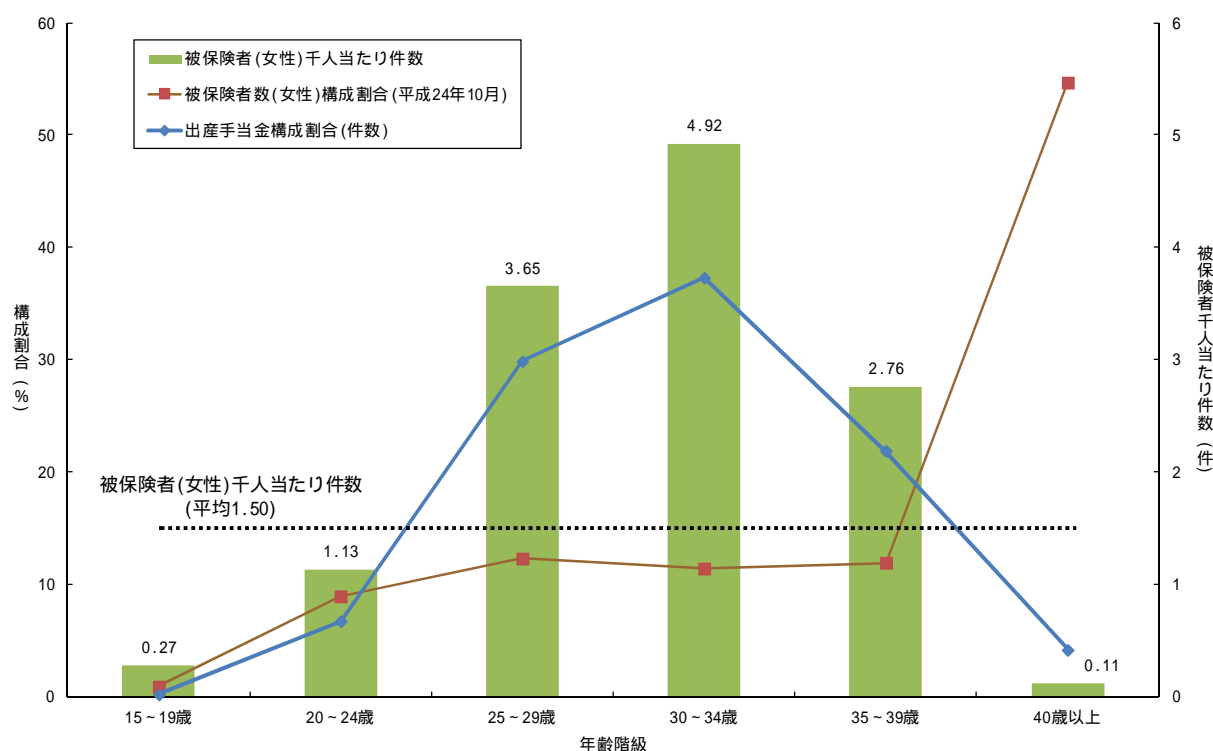
	件数の割合 (%)			1 件当たり日数(日)			1 件当たり金額(円)		
	総数	強制適用	任意適用	総数	強制適用	任意適用	総数	強制適用	任意適用
総数	100.00	100.00	100.00	81.70	81.73	80.66	399,203	399,218	398,476
15～19歳	0.16	0.16	-	72.67	72.67	-	234,357	234,357	-
20～24歳	6.68	6.77	2.52	80.63	80.58	86.67	320,761	320,607	340,275
25～29歳	29.86	29.84	30.67	81.89	81.92	80.81	376,008	376,311	362,034
30～34歳	37.30	37.40	32.35	83.35	83.37	82.56	415,465	415,597	408,256
35～39歳	21.87	21.72	28.99	79.78	79.88	76.48	423,690	423,987	413,155
40歳以上	4.13	4.10	5.46	77.72	77.44	87.92	423,569	421,587	494,143

出産手当金の支給件数の年齢階級別構成割合を被保険者(女性)の年齢階級別構成割合と比較したものが図 1 であり、20 代後半から 30 代で件数割合の 8 割強を占めている。また、20 代後半から 30 代までは被保険者(女性)の構成割合に比べ、出産手当金の構成割合が高くなっている。

1 件当たり日数の平均は 81.70 日であり、適用種別別にみると、強制適用が 81.73 日、任意適用が 80.66 日となっている。

1 件当たり金額の平均は 399.203 円であり、適用種別別にみると、強制適用が 399,218 円、任意適用が 398,476 円となっている。(表 2)

図1 年齢階級別 出産手当金件数、被保険者数(女性)の構成割合と被保険者(女性)千人当たり件数



## 2. 事業所の業態、規模別の支給状況

事業所の業態別に出産手当金の件数割合をみると、医療業・保健衛生(28.59%)、社会保険・社会福祉・介護事業(15.15%)、飲食料品以外の小売業(7.07%)が高くなっており、この3業態で件数割合の約51%を占めている。出産手当金の件数割合を被保険者(女性)の業態別構成割合と比較すると、医療業・保健衛生、専門・技術サービス業、機械器具製造業は出産手当金の割合が高く、公務、食料品・たばこ製造業、その他の対事業所サービス業は低くなっている。(分析表第2表)

産業大分類別に被保険者(女性)千人当たり件数をみたものが図2である。医療・福祉、学術研究・専門技術サービス業、情報通信業が高く、公務、鉱業・採石業・砂利採取業、農林水産業が低くなっている。

被保険者千人当たり件数を事業所の規模別にみると、件数割合では100～299人の規模が22.85%で最も高く、次いで500人以上(18.08%)、50～99人(13.45%)となっている。(表3)

図2 業態別、被保険者(女性)千人当たり件数の比較

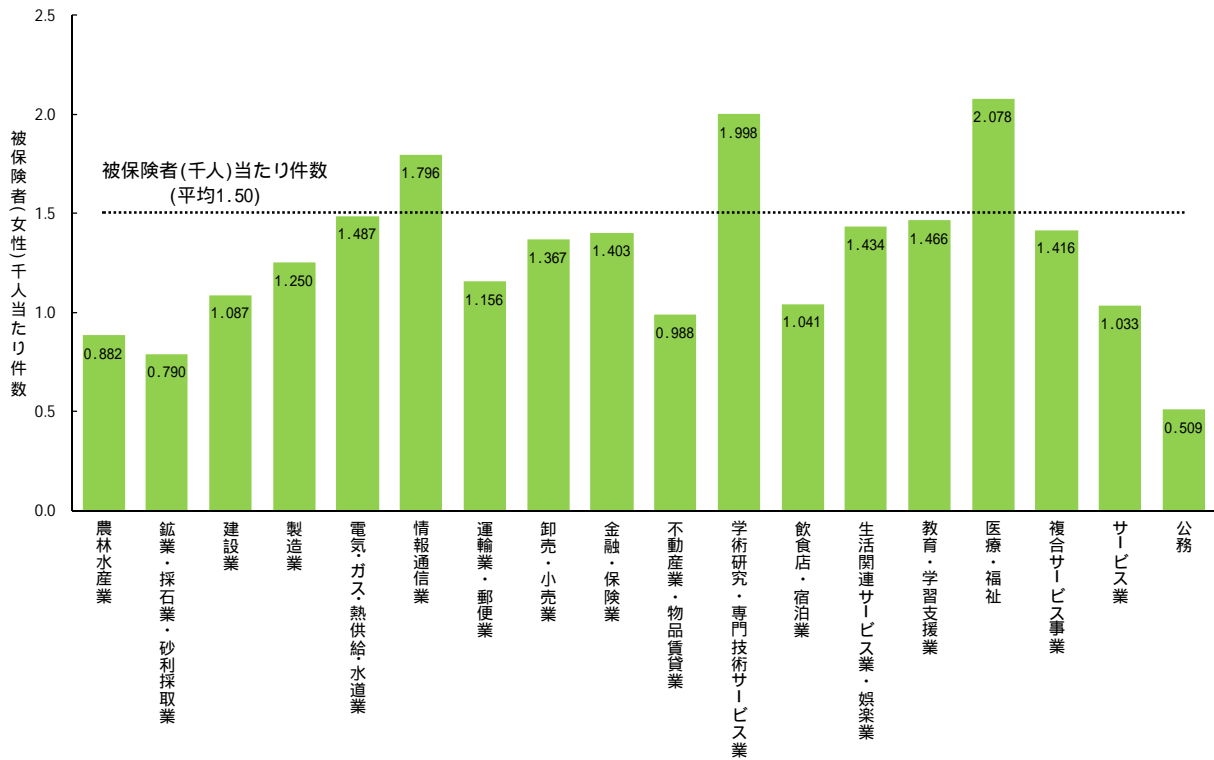


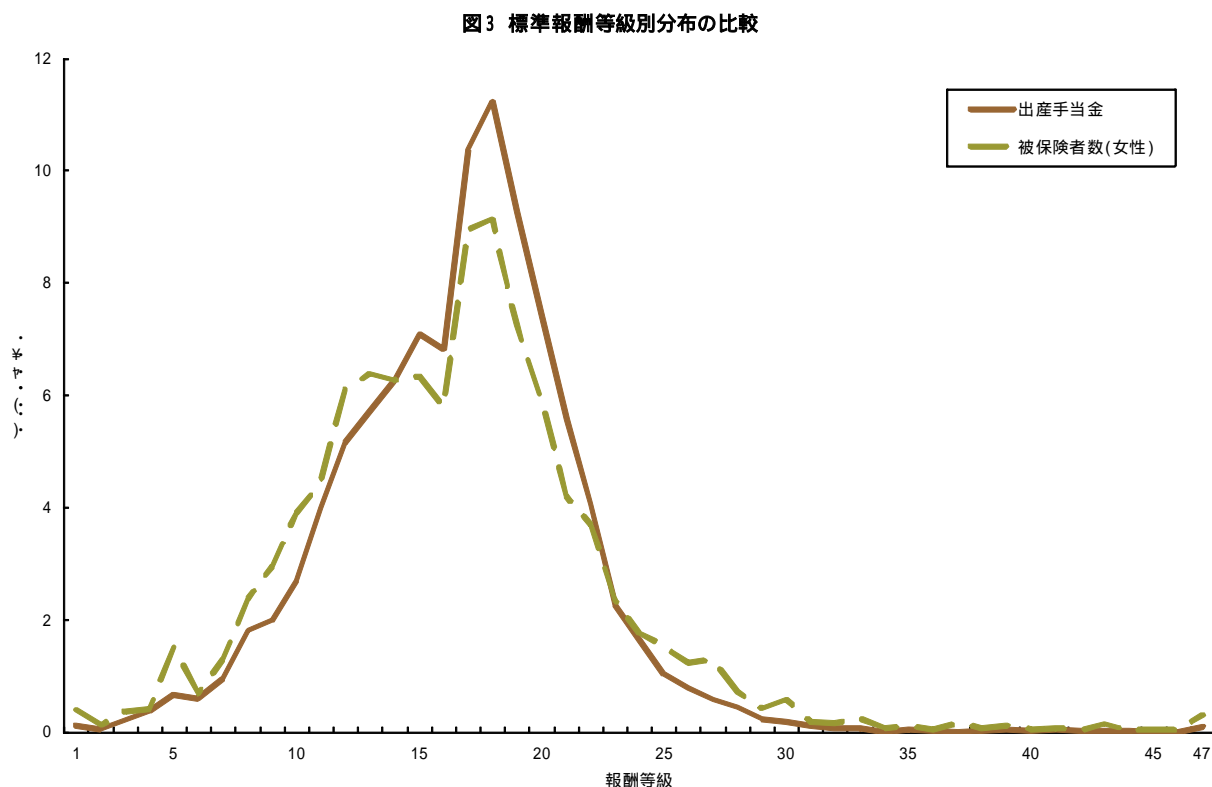
表3 事業所の規模別・適用種別別 支給状況

(%)

	件数の割合			(参考)
	総数	強制適用	任意適用	被保険者数(女性)
総数	100.00	100.00	100.00	100.00
2人以下	1.81	1.47	18.07	3.00
3・4人	2.58	2.26	17.65	4.42
4人以下(再)	4.39	3.73	35.71	7.42
5～9人	7.13	6.65	29.83	8.99
10～19人	9.51	9.34	17.23	10.83
20～29人	6.90	6.93	5.46	7.25
30～49人	8.23	8.31	4.20	8.85
50～99人	13.45	13.67	3.36	13.26
100～299人	22.85	23.28	2.52	19.59
300～499人	9.46	9.64	0.84	7.59
500人以上	18.08	18.45	0.84	16.22
1,000人以上(再)	8.83	9.01	0.42	8.81

### 3. 標準報酬等級別の支給状況

出産手当金の支給件数について標準報酬等級別の割合をみると、18級(220千円)が11.23%で最も高くなっている。被保険者(女性)の標準報酬等級別の分布と比較すると図3のようになり、出産手当金の受給者は、15級から22級までが被保険者(女性)より高くなっている。(分析表第4表)



### 4. 支給日数別の支給状況

支給日数別の件数割合をみると、61日以上に該当する受給者で件数の割合の81.46%を占めている。1日当たりの金額をみると、61日以上が4,902円と最も高くなっている。(表4)

**表4 支給日数別 支給状況**

日数階級	件数の割合 (%)	1日当たり金額 (円)
総数	100.00	4,886
1～10日	1.59	4,391
11～20日	1.13	4,454
21～29日	1.53	4,575
30日	0.77	4,288
31日	0.89	4,682
32～40日	2.20	4,495
41～50日	3.49	4,705
51～60日	6.94	4,775
61日以上	81.46	4,902

## 5. 減額支給の状況

出産手当金は出産の日(出産の日が出産の予定日後であるときは、出産の予定日)以前42日(多胎妊娠の場合においては、98日)から出産の日後56日までの間において労務に服さなかった期間に支給される(健康保険法第102条)。また、傷病手当金が支給された場合や、報酬の全部または一部を受けることができる場合には、全部または一部が支給停止される(同法第103条、第108条第1項)。

今回の調査客体のうち、出産手当金の全部または一部が支給停止となっているものは3,712件であり、全体の32.2%となっている。支給日数(一部減額されて支給された日数を含む。)は302,967日であり、全額不支給の日数は19,424日となっている。また、減額金額(全額不支給となった金額は含まない。)は14,096万円となっている。(表5)

表5 減額事由別 減額者への支給状況

減 額 事 由	件 数	日 数	金 額	減 額 金 額	不 支 給 日 数
			(千円)	(千円)	
総 数	3,712	302,967	1,494,179	140,955	19,424
報酬の一部支給	3,457	282,365	1,398,032	140,568	16,853
そ の 他	255	20,602	96,148	386	2,571

注1 「件数」は、減額期間または不支給期間がある者に係るものである。

2 「日数」は、一部減額されて支給された日数を含む。(全額不支給の日数は含まない。)

3 「金額」は、支給された金額である。(一部支給の金額を含む。)

4 「減額金額」は、一部減額となった金額である。(全額不支給の金額は含まない。)

5 「不支給日数」は、全額不支給の日数である。

## 6. 都道府県別の支給状況

都道府県別の支給状況をみると、件数の割合では東京が全国の9.43%を占めていて最も高く、次いで大阪(6.03%)、福岡(5.49%)、愛知(4.97%)、兵庫(3.61%)の順となっている。

被保険者千人当たり件数を都道府県別に比較すると、沖縄(2.855件)、鳥取(2.431件)、宮崎(2.307件)、島根(2.231件)が高く、和歌山(1.088件)、北海道(1.130件)、山梨(1.168件)は低くなっている。

平均支給期間をみると、長いのは香川(87.53日)、山梨(87.45日)、広島(86.45日)などであり、短いのは島根(62.51日)、鳥取(69.40日)、北海道(65.11日)などとなっている。

全受給者に対する減額者の割合は、奈良(43.96%)、香川(42.45%)、埼玉(39.79%)の順で高く、長崎(23.26%)、岩手(23.91%)、沖縄(24.27%)の順で低くなっている。

全受給者に対する資格喪失者の割合は、愛媛(8.96%)、長野(7.49%)、滋賀(7.26%)の順で高く、鳥取(0.00%)、茨城(0.95%)、秋田(1.26%)の順で低くなっている。(表6)

表6 都道府県別 支給状況

県名	調査件数		千人当たり 件数(1ヶ月 当たり)	1件当たり 日数(日)	1件当たり 金額(円)	平均支給 期間(日)	減額者の占 める割合(%)	資格喪失 者の占め る割合(%)
	実数	全体に占め る割合(%)						
総数	11,520	100.00	1.501	81.70	399,203	81.70	32.22	4.52
北海道	396	3.44	1.130	65.11	313,579	65.11	28.28	3.28
青森	163	1.41	1.578	83.15	325,917	83.15	26.99	3.07
岩手	138	1.20	1.398	80.07	341,427	80.07	23.91	3.62
宮城	246	2.14	1.725	81.15	361,304	81.15	36.59	3.25
秋田	159	1.38	1.963	78.04	304,626	78.04	26.42	1.26
山形	214	1.86	2.201	78.82	318,573	78.82	37.85	3.27
福島	270	2.34	1.861	80.13	357,914	80.13	26.67	1.48
茨城	210	1.82	1.526	85.51	424,386	85.51	35.24	0.95
栃木	191	1.66	1.710	85.88	433,973	85.88	37.70	1.57
群馬	171	1.48	1.485	85.73	439,331	85.73	33.33	3.51
埼玉	284	2.47	1.319	83.99	421,760	83.99	39.79	6.69
千葉	185	1.61	1.184	85.93	432,610	85.93	31.89	3.24
東京都	1,086	9.43	1.301	84.26	481,524	84.26	33.79	4.42
神奈川県	306	2.66	1.205	84.01	458,447	84.01	32.68	3.59
新潟	357	3.10	1.975	83.20	363,671	83.20	26.05	3.36
富山	167	1.45	1.798	83.90	375,297	83.90	27.54	2.99
石川	171	1.48	1.750	83.58	405,048	83.58	38.60	4.68
福井	121	1.05	1.640	79.68	363,082	79.68	24.79	5.79
山梨	62	0.54	1.168	87.45	427,895	87.45	37.10	6.45
長野	187	1.62	1.321	80.86	401,215	80.86	38.50	7.49
岐阜	197	1.71	1.442	81.92	397,503	81.92	39.09	7.11
静岡県	310	2.69	1.417	81.96	406,066	81.96	34.84	6.45
愛知	572	4.97	1.335	84.70	452,716	84.70	37.06	6.64
三重	145	1.26	1.334	84.38	409,355	84.38	34.48	5.52
滋賀	124	1.08	1.690	86.06	422,644	86.06	37.10	7.26
京都	264	2.29	1.442	82.89	437,017	82.89	26.89	4.92
大阪	695	6.03	1.204	83.35	460,957	83.35	35.83	4.60
兵庫	416	3.61	1.403	85.58	443,166	85.58	27.88	4.09
奈良	91	0.79	1.505	85.62	453,388	85.62	43.96	6.59
和歌山	66	0.57	1.088	85.38	431,144	85.38	34.85	3.03
鳥取	122	1.06	2.431	69.40	285,995	69.40	25.41	-
島根	138	1.20	2.231	62.51	246,382	62.51	31.16	4.35
岡山	293	2.54	1.833	85.77	403,673	85.77	26.62	2.05
広島	299	2.60	1.404	86.45	428,090	86.45	30.43	4.68
山口	130	1.13	1.348	81.25	388,379	81.25	25.38	2.31
徳島	86	0.75	1.365	84.15	393,829	84.15	36.05	6.98
香川	106	0.92	1.297	87.53	432,905	87.53	42.45	4.72
愛媛	134	1.16	1.213	79.88	371,835	79.88	24.63	8.96
高知	102	0.89	1.590	83.90	375,371	83.90	31.37	4.90
福岡	633	5.49	1.632	80.07	390,724	80.07	38.70	5.69
佐賀	127	1.10	1.800	77.04	328,450	77.04	29.13	3.94
長崎	215	1.87	1.978	82.41	370,135	82.41	23.26	3.72
熊本	299	2.60	2.009	81.47	360,335	81.47	29.77	5.69
大分	130	1.13	1.408	80.93	357,443	80.93	27.69	3.85
宮崎	219	1.90	2.307	72.74	305,563	72.74	28.77	6.85
鹿児島	214	1.86	1.572	84.58	357,237	84.58	28.97	5.61
沖縄	309	2.68	2.855	72.95	292,592	72.95	24.27	5.83